

MLPP ドメインの設定

MLPP ドメインは、MLPP サブスクライバに関連付けられているデバイスとリソースの集合を指定したものです。あるドメインに属している MLPP サブスクライバが、同じドメインに属している他の MLPP サブスクライバに優先コールを発信した場合、MLPP サービスは、着側 MLPP サブスクライバの既存コールよりも優先順位の高いコールを優先処理することができます。 MLPP サービスの機能は、ドメイン間では作用しません。

MLPP ドメインを追加、更新、および削除するには、次のトピックを参照してください。

- MLPP ドメインの検索 (P.17-2)
- MLPP ドメインの設定 (P.17-3)
- MLPP ドメインの設定値 (P.17-4)
- MLPP ドメインの削除 (P.17-5)

MLPP ドメインの検索

ネットワーク内にはいくつかの MLPP ドメインが存在することがあるので、Cisco CallManager Administration では、固有の基準を指定して、特定の MLPP ドメインを見つけることができます。 MLPP ドメインを見つける手順は、次のとおりです。



(注)

Cisco CallManager Administration では、ブラウザ セッションでの作業中は、MLPP ドメインの検索 設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザを閉じたりしない限り、MLPP ドメインの検索設定は保持されます。

手順

ステップ1 System > MLPP Domain の順に選択します。

Find and List MLPP Domains ウィンドウが表示されます。2 つのドロップダウン リスト ボックスを使用して、MLPP ドメインを検索します。

ステップ2 最初の Find MLPP Domains where ドロップダウン リスト ボックスから、次の基準を選択します。

• Name

2番目の Find MLPP Domains where ドロップダウン リスト ボックスから、次の基準のいずれかを選択します。

- begins with (前方一致)
- contains (中間一致)
- is exactly (完全一致)
- ends with (後方一致)
- is empty (空白)
- is not empty (非空白)
- ステップ3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、Find をクリックします。また、ページごとに表示する項目の数も指定できます。



ヒント

データベースに登録されている MLPP ドメインをすべて検索するには、検索テキストを入力せずに Find をクリックします。

検出された MLPP ドメインのリストが、名前別に表示されます。



(注)

該当する MLPP ドメインの横にあるチェックボックスをオンにして **Delete Selected** をクリックすると、Find and List MLPP Domains ウィンドウから複数の MLPP ドメインを削除できます。**Select All** をクリックして **Delete Selected** をクリックすると、Default MLPP ドメインを除いて、ウィンドウ内のすべての MLPP ドメインを削除できます。

ステップ4 レコードのリストから、検索条件と一致する MLPP ドメイン名をクリックします。

MLPP Domain Configuration ウィンドウに、選択した MLPP ドメインが表示されます。

追加情報

P.17-6 の「関連項目」を参照してください。

MLPP ドメインの設定

Cisco CallManager データベース内の MLPP ドメインを設定する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ1 System > MLPP Domain の順に選択します。

Find and List MLPP Domains ウィンドウが表示されます。

- ステップ2 次の作業のいずれかを実行します。
 - 既存の MLPP ドメインをコピーするには、対象となる MLPP ドメインを見つけて (P.17-2の 「MLPP ドメインの検索」を参照)、コピーする MLPP ドメインの横にある Copy ボタンをクリックし、ステップ 3 に進みます。
 - 新しい MLPP ドメインを追加するには、Add New ボタンをクリックし、ステップ 3 に進みます。
 - 既存の MLPP ドメインを更新するには、対象となる MLPP ドメインを見つけて (P.17-2の 「MLPP ドメインの検索」を参照)、ステップ 3 に進みます。
- **ステップ3** 表示される MLPP Domain Configuration ウィンドウで、該当する設定を入力または編集します(表 17-1 を参照)。
- ステップ4 Save をクリックして、新しい MLPP ドメインまたは更新した MLPP ドメインをデータベースに保存します。

追加情報

P.17-6 の「関連項目」を参照してください。

MLPP ドメインの設定値

表 17-1 では、MLPP ドメインの設定値について説明します。

表 17-1 MLPP ドメインの設定値

フィールド	説明
MLPP ドメイン情報	
Domain Name	新しい MLPP ドメインに割り当てる名前を入力します。この名前には、 最長 50 文字の英数字を指定することができ、スペース、ピリオド(.)、 ハイフン(-)、および下線文字(_) を任意に組み合せて使用することが 可能です。MLPP ドメイン名はそれぞれ固有の名前にしてください。
	(注) デフォルト MLPP ドメインの名前は、Default です。Default ドメインは変更および削除できません。
Domain ID (e. g., "0000FF")	6 文字の固有 16 進 MLPP ドメイン ID を入力します。有効となる値は、数字 $(0 \sim 9)$ とアルファベット $(A \sim F)$ です。MLPP ドメイン ID は、それぞれ固有の値にしてください。
	ドメイン ID の範囲は、 $000001 \sim FFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFF$
	(注) 値が 100000 未満の場合は、余白となる上位の桁に 0 を使用してください。

追加情報

P.17-6の「関連項目」を参照してください。

MLPP ドメインの削除

Cisco CallManager データベース内の MLPP ドメインを削除する手順は、次のとおりです。

始める前に

デバイスが使用している MLPP ドメインは削除できません。MLPP ドメインを使用しているデバイスを検索するには、MLPP Domain Configuration ウィンドウの Related Links ドロップダウン リストボックスにある **Dependency Records** を選択し、**Go** をクリックします。Dependency Records がシステムで使用可能になっていない場合、Dependency Records Summary ウィンドウにメッセージが表示されます。Dependency Records の詳細については、P.A-4の「Dependency Records へのアクセス」を参照してください。使用中の MLPP ドメインを削除しようとすると、Cisco CallManager はエラーメッセージを表示します。現在使用されている MLPP ドメインを削除する場合は、事前に、次の作業のどちらか一方または両方を実行しておく必要があります。

- 削除する MLPP ドメインを使用しているデバイスすべてに、別の MLPP ドメインを割り当てる。
- 削除する MLPP ドメインを使用しているデバイスを削除する。

手順

- ステップ1 P.17-2の「MLPPドメインの検索」の手順を使用して、MLPPドメインを検索します。
- ステップ2 一致するレコードのリストから、削除する MLPP ドメインを選択します。
- ステップ3 Delete をクリックします。
- ステップ4 削除操作を確認するように求められたら、OK をクリックして削除します。削除操作を取り消す場合は、Cancel をクリックしてください。

追加情報

P.17-6 の「関連項目」を参照してください。

関連項目

- MLPP ドメインの検索 (P.17-2)
- MLPP ドメインの設定 (P.17-3)
- MLPP ドメインの設定値 (P.17-4)
- MLPP ドメインの削除 (P.17-5)
- 『Cisco CallManager 機能およびサービス ガイド』の「Multilevel Precedence and Preemption」